

# 委員会審査概要

## 総務水道常任委員会

◆吉川市手数料条例の特例に関する条例

マイナンバーカードの普及状況は。手数料軽減実施期間中ほどの程度増やそうと考えているのか。

11月末時点での普及状況は52・5%。コンビニ交付の減額を行うにあたり、減額を行っている草加市では2割程度コンビニ交付が増えたとのこと。吉川市でも同程度を見込んでいます。

賛成全員で可決

◆吉川市個人情報保護に関する法律施行条例

条例案の検討とパブリックコメントの実施状況は。

法律の改正を受け、令和3年6月から数回の審査会を開催、決定した。パブリックコメントを実施し、意見は1件。

賛成多数で可決

◆吉川市職員の定年等に関する条例の一部を改正する等の条例

管理監督職務上限年齢制を導入するとしているが、段階的引き上げ期間中に、この制度に該当する人数は毎年どのくらいいるのか。

管理監督職にあたる職員について、市では管理職手当を支給している課長補佐以上の職員を対象としており、毎年2人から3人程度を見込んでいる。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

国の2次補正で追加交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使途は。

国の2次補正予算で追加交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、国庫補助事業の地方負担分を算定基礎として交付さ

れるため、国庫補助事業の事業費への充当を考えている。

賛成全員で可決



委員会報告を行う戸田委員長

## 文教福祉常任委員会

◆指定管理者の指定について施設職員が不親切であるとの声が利用者から届いているのか。

利用者からの声については、その多くが指定管理者に寄せられており、内容については

随時報告を受けている。また、月に1回、指定管理者と定例会議を行っており、利用者からの声等について共有を図っている。

老人福祉センターの窓口対応が冷たく感じる、そういう声があることを所長に伝え、改善していかねばならないのではないか。老人クラブにアンケートを取ること一つだと思う。

指定管理者の業務評価については、利用者からの声などを踏まえた上で、客観的に分析して改善につなげていく必要がある。新たな指定管理の期間が始まる前の機会を捉え、指定管理者と一緒に問題点を話し合っていきたいと考えている。

賛成全員で可決



◆一般会計補正予算

図書カード給付事業について、ばらまきとのニュースを聞いた。給付の定義、財政よりも政策目的と効果についてお聞きしたい。

コロナの影響、物価高騰により、家計に影響を受けている状況下でも、子どもたちが年代に応じた書籍に接し、想像力を育み、楽しむ機会や学びの機会を得てもらうことが目的。これまでは、保護者への支援はあったが、子ども本人への支援はなかった。子ども個人が自分宛てに届いた嬉しさを感ぜてもらうことも目的。子どもたちへのメッセージ

